



学校だより 11月号

令和4年10月28日

か さ ま

No.498 横浜市立笠間小学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kasama/>

【学校教育目標】かゝがやくひとみ さわやかえがお まごころいっぱい かさまの子

挨拶の輪を広げよう ～三校合同あいさつ運動～

校長 中里 純子

10月27日(木)は、いつもの朝の挨拶運動に西本郷中学校の校長先生や生徒さんが加わってくださいました。第1回目の「三校合同あいさつ運動」です。今年度のブロック三校子ども会議(笠間小、西本郷小、西本郷中)を受けて実施したものです。子ども会議では、「だれもが居心地のよい学校」をつくるための話し合いをしました。その中で、互いに認め合うことや気持ちのよい挨拶を交わし合うことが大切である、そこで、3校そろって挨拶運動を盛り上げていったらどうかという意見が出されたのです。この「三校合同あいさつ運動」は、今後も1か月に1回のペースで続けていく予定です。



笠間小でも、今年度は、挨拶いっぱいの学校をめざして、様々な取り組みを行っています。校長からも、1日に100回挨拶が出来た児童には「挨拶名人」の賞状を渡しています。1日100回は、難しいだろうと思われるかもしれませんが、そこで、学校を出て、地域の方に挨拶出来たら10回分に数えてよいというルールにしています。登下校の見守りを続けてくださっている見守り隊の方や地域でお世話になっている方にもしっかりと挨拶ができる笠間の子であってほしいからです。学校では「挨拶名人」が増えてきました。しかし、学校外ではもう少しというところでしょうか。出来ている子どもには、是非、「挨拶名人だね」と声をかけ褒めていただければと思います。



先日、「挨拶名人」の賞状をもらいに来た3年生の児童がこんな話をしてくれました。

僕は、声が小さいので、少しでも大きな声で挨拶ができるよう頑張ってきました。友達には少しずつ大きな声で挨拶できるようになってきました。挨拶はとても大事だと思います。そして、苦手な人でも、頑張っていれば出来るようになるんじゃないかなと思います。6年生になるまでにぼくは、誰にでも大きな声で心をこめて挨拶できるようになりたいです。皆が挨拶のできる学校になれば、笠間小がもっと挨拶で有名な学校になると思います。そして、笠間小から挨拶の輪が広がっていったらいいなと思います。

「三校合同あいさつ運動」をきっかけに、挨拶の輪がさらに広がることを願っています。